令和７年度　多職種連携・地域協働・地域課題の発見と解決に向けて

包括的な相談支援・コミュニティソーシャルワーク実践講座

本講座は、地域を基盤としたソーシャルワーク”（Community based Social Work）の実践をテーマに、**“暮らしをまもる”**個別支援機能と**“つながりをつくる”**地域支援機能を連携させた地域福祉の理念と方法論について学び、地域福祉を推進する専門職の育成を目的に開催します。

１　研修日程　（１）　７月　８日（火）
（２）　８月２０日（水）
（３）　９月１１日（木）
（４）　１０月７日（火）
（５）　１１月７日（金）
※時間　いずれも午後１時３０分～４時３０分

２　研修会場　大阪市社会福祉研修・情報センター　５階 大会議室

３　受講対象　大阪市内２４区社会福祉協議会、地域包括支援センター、障がい者基幹相談支援センター、福祉関係事業所等の福祉専門職

４　内　　容　裏面プログラムを参照ください

５　講 師 等　【講　　師】武庫川女子大学　心理・社会福祉学部　社会福祉学科
教授　松端　克文
【実践報告】（社福）西宮市社会福祉協議会 地域福祉第２課第２係
小薮　真彦

６　定　　員　３６人**（応募者多数の場合は抽選する）**

７　受 講 料　７，５００円

８　申込方法　「受講申込書」をFAXまたはホームページから申込み

９　申込締切　６月１６日（月）午後５時まで

10　受講決定　６月下旬に「受講決定通知書」を所属長あてに送付します。

11　申 込 先　大阪市社会福祉研修・情報センター　企画研修担当
〒557-0024　大阪市西成区出城 2-5-20
TEL06-4392-8201　FAX06-4392-8272

≪昨年度アンケートより≫
- 地域づくりや地域との関わりをこれから密におこなっていきたいと思っていたため、とてもヒントが多くあり勉強になりました。　地域作りにとって土壌作りが非常に大切だということを理解しました。
- 意思決定支援のサポートの仕方やよかれと思ってしたことについて、しっかり話しあい、会話するということが大切だと感じました。
- 西宮市の包括的な支援体制の具体的なお話し、大変勉強になりました。

令和７年度　多職種連携・地域協働・地域課題の発見と解決に向けて

包括的な相談支援・
コミュニティソーシャルワーク実践講座　プログラム

講師：武庫川女子大学　心理・社会福祉学部　社会福祉学科　教授　松端　克文

［1日目］ 7月　8日 （火） 午後１時30分 ～4時30分	地域づくりを視野に入れた個別支援を学ぶ 個人を地域で支える支援と、個人を支える地域をつくる支援とを一体的に推進する「地域を基盤としたソーシャルワーク」の理念を学ぶとともに、個別事例から地域づくりへの展開方法について学びます。
［2日目］ 8月２０日 （水） 午後１時30分 ～4時30分	相談支援から参加支援への展開を学ぶ 相談支援（＝包括的相談支援事業）の基本的枠組みや多機関連携の体制について学ぶとともに、アウトリーチや参加支援とも関連づけてコミュニティソーシャルワークの具体的な展開方法を学びます。
［3日目］ 9月１１日 （木） 午後１時30分 ～4時30分	地域課題の把握から始める、ともに支えあう地域づくり 既存の制度やサービスで生活課題を解決できない、または自分自身の生活課題を表面化できない、住民が地域課題を課題として認識できないなど、地域の中では潜在化している課題やニーズが存在します。こういった課題について、いち早く支援者として気づくには、地域へどのようなアプローチが必要なのか、地域課題について把握し、具体的な地域づくりの展開方法について、事例を通して実践的に考えます。 【実践報告】（社福）西宮市社会福祉協議会 共生のまちづくり推進課　地域福祉第２課第２係　小薮　真彦
［4日目］ １０月7日 （火） 午後１時30分 ～4時30分	地域住民の主体形成の支援策を学ぶ 地域にある生活課題を住民が意識し、自分たちの地域の中での地域支援活動を推進するきっかけとなる「しかけ」について、実践事例の取り組みからその手法を学びます。個別支援のみならず、地域支援においても主体形成あるいは自治の形成が重要であることから理論的な分析とともに事例を通じて実践の方法を考えます。
［5日目］ １１月7日 （金） 午後１時30分 ～4時30分	地域福祉の理念とこれからの地域福祉実践を考える 地域福祉では、何を大切にし、どのような実践が求められるのか。今日の「地域共生社会」の実現に向けた包括的支援体制づくりという地域福祉の政策の動向も踏まえ、「地域福祉の実践のあり方」について、幅広く学びます。

＊各回、グループワークを予定しています。

令和7年度「包括的な相談支援・コミュニティソーシャルワーク実践講座」受講申込書

送付先 ： 大阪市社会福祉研修・情報センター　企画研修担当

FAX：０６－４３９２－８２７２　　**申込締切日：6月16日（月）午後5時まで**

法人名	
勤務先名	
所属長	

下記の者の受講を推薦し、申し込みます。

ふりがな				年齢	
名　　前					
職種	右の番号	①相談員、支援員　②介護支援専門員 ③介護職員　④保育士 ⑤保健師、看護師　⑥事務職、管理職 ⑦その他(　　)	役職	(記入例:主任、チーフ、なし　など)	
福祉業務経験年数	年　　ヶ月			＊経験年数基準日 令和7年7月1日	
現（役）職での経験年数	年　　ヶ月				
事業所（勤務先）　勤務先種別	右の番号	①高齢者福祉関係　②障がい児・者福祉関係　③保育・児童福祉関係 ④生活保護施設　⑤その他（　　）			
事業所（勤務先）　所　在　地（郵便の届く住所をお書きください）	〒				
事業所（勤務先）　電話番号			FAX番号		
本研修の受講の目的					
本研修で学びたいこと					
相談事例で住民や地域と連携し支援した経験があれば記入してください					
備　考　欄	*車いす使用の方、手話通訳、拡大文字資料などを必要とする方は、その旨ご記入ください。				

※大阪市社会福祉研修・情報センターでの個人情報の取り扱いについて

当センター主催の研修・講座に受講申し込みされる際には、名前、住所その他の個人情報を提供して いただきますが、これらの情報は、名簿の作成、資料の送付等、研修事業の運営のためのみ使用し、他の目的で使用したり、他者へ提供することはありません。